

# 広島交響楽団 ディスカバリー・シリーズ

Hiroshima Symphony Orchestra Discovery Series

ベートーヴェン生誕250周年交響曲シリーズ

# Hosokawa × Beethoven 5

「被爆75年」「ベートーヴェン生誕250年」が交差する2020年。  
広島にとってかけがえのない二人の作曲家の出会いを下野・広響がプロデュースする  
〈Hosokawa×Beethoven〉シーズンⅡ

2020.6.26 [金] 18:45開演 (17:45開場) JMSアステールプラザ大ホール

Fri June 26, 2020 Start 18:45 (Open 17:45) JMS ASTER PLAZA

## program

細川俊夫: 開花Ⅱ オークストラのための  
Toshio Hosokawa: Blossoming II for Orchestra

ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第0番変ホ長調WoO4 〈ベートーヴェン・コンチェルト・シリーズ〉  
Beethoven: Piano Concerto in E-flat major WoO4

ベートーヴェン: 交響曲第5番ハ短調作品67「運命」  
Beethoven: Symphony No.5 in C minor Op.67

コンサートマスター: 佐久間 聡一 Concertmaster: Soichi Sakuma

■ チケット料金 / S席:5,300円 A席:4,300円 B席:3,300円 (学生:1,000円)

※学生席は小学生以上、25歳以下の学生が対象。要学生証。(広響事務局のみ取扱い)

■ チケット発売日 /

■ チケット取扱い / JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ、エディオン広島本店、福屋八丁堀本店、福屋広島駅前店、  
広島アーツ楽器、ヤマハミュージック広島店管弦打楽器売場、ローソンチケット(Lコード:62805)、  
チケットぴあ(Pコード:175-012)、中国新聞社読者広報部、中国新聞販売所(取り寄せ)、広響事務局

主催 / 公益社団法人広島交響楽協会、中国新聞社 共催 / 公益財団法人広島市文化財団

協賛 / 中国電力、広島銀行、広島電鉄、マツダ 後援 / 広島市、広島市教育委員会



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

~“讃” 平和を讃えて~

指揮: 下野 竜也

Conductor: Tatsuya Shimono

ピアノ: 小菅 優

©Marco Borggreve

Piano: Yu Kosuge

助成 /



文化庁文化芸術振興費補助金  
(舞台芸術創造活動活性化事業)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



公益財団法人アフィニス文化財団

コンテンツグローバル  
需要創出促進事業費補助金

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目等を変更する場合がございます。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。 ※開演時間に遅れられた場合、入場に制限がございます。

お問い合わせ / 広響事務局 TEL : 082-532-3080 E-mail : info@hirokyo.or.jp http://hirokyo.or.jp/



# 広島交響楽団 ディスカバリー・シリーズ

Hiroshima Symphony Orchestra Discovery Series

## ベートーヴェン生誕250周年交響曲シリーズ Hosokawa×Beethoven 5

指揮：下野 竜也 *Conductor : Tatsuya Shimono*

ピアノ：小菅 優 *Piano : Yu Kosuge*

広島交響楽団音楽総監督(2017年4月就任)

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール(指揮)優勝と齋藤秀雄賞受賞、2001年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。

国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、チェコ・フィル、シュトゥットガルト放送響、ロワール管、南西ドイツフィル、シリコンバレー響をはじめとした国際舞台での活躍が目覚ましい。

2006年に読売日本交響楽団初代正指揮者に迎えられ、2013年4月から2017年3月まで同団の首席客演指揮者を務める。その間、2011年には広島ウインドオーケストラ音楽監督、2014年4月には京都市交響楽団常任客演指揮者に就任。2017年4月より同団常任首席客演指揮者に就任(2020年3月まで)。

2002年出光音楽賞、渡邊曉雄音楽基金音楽賞、2006年第17回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2007年第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞、平成24年度(第63回)芸術選奨文部科学大臣賞、2014年度第44回東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、2016年南日本文化賞・特別賞などを受賞。

鹿児島市ふるさと大使。おじゃんせ霧島大使。

京都市立芸術大学音楽学部指揮専攻教授。

公式ホームページ <http://www.tatsuyashimono.com/>



9歳より演奏活動を開始し、05年カーネギーホールで、翌06年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤、大植、ノリントン、オラモ等の指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、ハノーファー北ドイツ放送フィル、サンクトペテルブルク響、フィンランド放送響等と共演。10年ザルツブルク音楽祭で、ポゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。13年12月、ロンドン ウィグモア・ホールでリサイタルを行い、ロンドン・デビュー。

10年より15年3月まで、東京、大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を行った。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含むベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。

録音は、最新盤「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ集第5巻『極限』」を含む15枚のCDをソニーよりリリース。

第13回新日鉄音楽賞、04年アメリカ・ワシントン賞、第8回ホテルオークラ音楽賞、第17回出光音楽賞を受賞。14年 第64回芸術選奨音楽部門 文部科学大臣新人賞、2017年第48回サントリー音楽賞受賞。16年秋、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集完結記念ボックスセットをリリース、2017年秋より、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにした新リサイタル・シリーズ『Four Elements』に取り組んでいる。



下野竜也と広島交響楽団による「ベートーヴェン生誕250周年交響曲シリーズ」2シーズン目。各回ベートーヴェンの交響曲を番号順に一曲ずつ、それに地元広島市出身の細川俊夫の作品を組み合わせる。会場は、1200席のJMSアステールプラザ大ホール。ベートーヴェンのみならず、細川作品もじつに親密さをまとうて響く。現代作品であることをさほど意識させることなく、音楽そのものに耳を傾けることができる素晴らしい機会だ。今シリーズは福川伸陽などソリストも豪華。澁刺と躍動する下野のスタイルが、広響ならではのソフトな響きと相まって、自然な呼吸感が宿ったベートーヴェンを生み出す。このオーケストラでは、当シリーズで初めてブライトコプフ新版を使用したこともあり、慣れているはずの作品にも新鮮な気持ちで取り組んでいることは、これまでの演奏からもよく伝わってくる。6月公演では、習作であり、滅多に演奏されないピアノ協奏曲第0番を小菅優と協演するのも大きな話題だ。(アフィニス文化財団 オーケストラ助成委員 鈴木 淳史)

### “あなただけのマイシート”

「ディスカバリー・シリーズ」へは、1回券より断然お得な会員がおススメです。

※コンサート会員とその同伴者1名までは、S席14,900円・A席12,100円・B席9,300円・学生2,800円の特別料金になります。

お申し込みは広響事務局までお電話ください。TEL 082-532-3080(6月25日まで受付)

料金(4公演分)※

S席	A席	B席	学生
17,000円	13,800円	10,600円	3,200円

次回ディスカバリー・シリーズ

### ベートーヴェン生誕250周年交響曲シリーズ Hosokawa×Beethoven 6

2020.8.27(木) 18:45開演(17:45開場)

JMSアステールプラザ大ホール

指揮：下野 竜也 ヴァイオリン：正戸里佳

次回チケット発売日／  
一般プレイガイド2020年6月27日(土)／広響事務局2020年6月29日(月)

Program

ベートーヴェン：序曲「コリオラン」作品62

細川俊夫：恋歌－エレジー－

ヴァイオリンと弦楽オーケストラのための

ベートーヴェン：交響曲第6番へ長調作品68「田園」